

## 2016年度春季リーグ戦概要

### 1. 順位決定方式

1) 1部リーグ（2戦 勝ち点制）の順位は勝ち点をもって決定する。

- ・勝ち点は相手チームに2勝した場合に1とし、最終的に勝ち点と同点の場合には勝率を持って決定する。同点同率の場合には、当該チーム同士の対戦にて勝ち点を挙げたチームを上位とする。
- ・最上位校並びに最下位校が同点同率の場合には、それぞれ優勝決定戦・入替戦校決定戦を行うものとする。
- ・その他上位大会への進出が掛かる順位が同点同率の場合にも、それぞれ順位決定戦を行うものとする。

例：秋季リーグ戦における関東地区大学野球選手権大会出場チーム

2) 2部リーグ（一次リーグ及び二次リーグ 勝率制）の順位は勝率に基づき決定する。

- ・一次リーグ（1戦総当り戦）を行い、1～9位まで順位を決める。  
その順位を元に、二次リーグ（1～4位と5～9位の2グループ）で総当り戦を行い、一次リーグ及び二次リーグの合計の勝率を元に最終順位を決定する。
- ・一次リーグ1～4位グループでは最終順位1～4位校を決め、一次リーグ5～9位グループでは最終順位5～9位校を決めるものとする。
- ・一次リーグ終了後並びに二次リーグ終了後の勝率が同じ場合は、前季の上位チームを上位とする。
- ・最上位校が同率の場合には、優勝決定戦を行う。

### 2. 予備日

1部リーグは第3週・第6週・第8週の土日、2部リーグは日程表に記載された日にち

（主に土日・祝祭日）を予備日とし、原則平日に試合を開催しない。

尚、予備日以外にも学生野球憲章の趣旨から逸脱することなく、学生の授業を受ける権利に支障をきたさない範囲で、祭日その他の平日開催も実施する。

（例：9月中の夏季休暇期間内など）

### 3. 9回終了時点から延長12回を終えるまでに試合時間が3時間を越えた場合及び

延長12回終了時に両チームの得点が等しい場合は、次回よりタイブレーク規定を適用する。

#### 1) タイブレーク規定

- ①タイブレーク規定が適用された以降の回の攻撃は、1死走者満塁の状態から行うものとする。
- ②チームは、攻撃を開始する打順を選択することができるものとする。両チームは、メンバー交換時に配布する選択打順申告用紙に打者、走者を記入する。尚、記入の際は監督が直筆で記入し、署名するものとする。タイブレークが適用された最初の回の開始前、両チームの監督は本塁上に集合し、記入済みの公式用紙を球審に提出する。球審、両監督で打順を確認した上で回を開始する。また、以後の延長回が続く場合は継続打順とする。
- ③この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が1塁走者、1塁走者の前の打順の者が2塁走者、2塁走者の前の者が3塁走者とする。
- ④この場合の代打及び代走は認められる。

#### 2) チーム及び個人記録

チームの勝敗は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意することとする。

##### ①投手成績

- ・勝利投手、敗戦投手のみ記録する。
- ・規定により出塁した3走者の得点は、投手の自責点としない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打無得点試合は認める。

##### ②打撃成績

- ・個人の打撃成績は一切記録しない。